

整形外科学 第14輯 1990

教授 辻陽雄

助教授 加藤義治

助教授(前) 伊藤達雄

講師 高野治雄

講師 松井寿夫

助手 平野典和

助手 米澤孝信

助手 大島 博

助手 金森昌彦

助手 松野博明

助手 市村和徳

助手(前) 丸田喜美子

著書

- 1) Tsuji H. : Comprehensive Atlas of Lumbar Spine Surgery, Mosby-Year Book, St Louis, 1990.
- 2) 辻陽雄: 診察と検査. 「標準整形外科学(改訂第4版)」編集協力, 75-123, 医学書院, 東京, 1990.
- 3) 辻陽雄: 骨関節の感染症1"標準整形外科学(改訂第4版)J編集協力, 180-199, 医学書院, 東京, 1990.
- 4) 松井寿夫: マルフアン症候群による側寄症. 「今日の整形外科治療指針」辻陽雄他編, 518, 医学書院, 東京, 1990.
- 5) 松井寿夫: カルベ扇平椎1"今日の整形外科治療指針」辻陽雄他編, 523-524, 医学書院, 東京, 1990.
- 6) 伊藤達雄: Bacteroides fragilis による右股関節部腫瘍の1例1"骨・関節感染症」伊丹康人他編, 298-300, 金原出版, 東京, 1990.
- 7) 山田均1"がいこつだぞー骨と筋肉」からだを知る本1. 草工文化, 東京, 1990.
- 8) 吉田孝太郎: 頸椎黄色靭帯石灰化症(または骨化症). 1"今日の整形外科治療指針」辻陽雄他編, 489, 医学書院, 東京, 1990.
- 9) 辻陽雄(監訳), 富山医薬大整形外科学教室訳: 腰痛のマネジメント. W. H. Kirkaldy-Willis (Ed.) 医学書院, 東京, 1990. 翻訳分担者: 石井勉, 石原裕和, 市村和徳, 伊藤達雄, 大島博, 海木玄郷, 加藤義治, 金森昌彦, 北川秀機, 北野悟, 清水美恵子, 高野治雄, 寺畑信男, 平野典和, 前田明夫, 牧山尚也, 松井寿夫, 松野博明, 丸田喜美子, 山上亨, 山田均, 山本直也, 吉田孝太郎, 米沢孝信.

⑨ 原著

- 1) Tsuji H., Itoh T., Sekido H., Yamada H., Katoh Y., Makiyama N., and Yamagami T. : Expansive Laminoplasty for lumbar spinal stenosis. Inter. Orthop. (SICOT) 14: 309-314, 1990.
- 2) Tsuji H., Hirano N., Katoh Y., Ohshima H., Ishihara H., Matsui H., and Hayashi Y. : Ceramic interspinous block (CISB) assisted anterior interbody fusion. J. Spinal Dis. 3 77-86, 1990.
- 3) Kaiki G., Tsuji H., Yonezawa T., Sekido H., Yamashita S. and Sano A. : Osteoarthritis induced by intra-articular hydrogen peroxide injection and running load. J. Orthop. Res. 8 731-740, 1990.
- 4) Katoh Y., Itoh T., Tsuji H., Matsui H., Hirano N., and Kitagawa H. : Complications of lateral C1-2 puncture myelography. Spine 15 : 1085-1087, 1990.
- 5) Matsui H., Tsuji H., and Terahata N. : Juvenile lumbar herniated nucleus pulposus in monozygotic twins. Spine 15 : 1228-1230, 1990.

- 6) Yoshioka T., Tsuji H., Hirano N., and Sainoh H. : Motion characteristic of the normal lumbar spine in young adults : Instantaneous axis of rotation and vertebral center motion analyses. *J. Spinal Dis.* 3 : 103-113, 1990.
- 7) 辻陽雄: 外来レベルでの急性・慢性腰痛診断へのアプローチ. *脊椎脊髄ジャーナル*3 :669-680, 1990.
- 8) 辻陽雄, 山田均, 平野典和, 大島博: 再手術所見からみた椎間板ヘルニア救済手術の病態と対策. *脊椎脊髄ジャーナル*3 : 841-850, 1990.
- 9) 加藤義治, 今回光一, 辻陽雄: 脊柱靭帯骨化症の全身因子の検討. *中部整災誌*33 : 551-552, 1990.
- 10) 松井寿夫, 寺畑信男, 辻陽雄: 若年期の一卵性双生児に発生した腰椎椎間板ヘルニア. *脊椎脊髄ジャーナル*3 : 647-652, 1990.
- 11) 平野典和, 大島博, 石原裕和, 寺畑信男, 山上亨, 辻陽雄: 椎間板の代謝. *脊椎脊髄ジャーナル*3 :179-183, 1990.
- 12) 平野典和, 辻陽雄, 木田泰弘, 山上亨: 腰椎椎間板ヘルニアに対するMR1 の意義. *整形・災害外科*33 : 1111-1119, 1990.
- 13) 大島博, 平野典和, 石原裕和, 寺畑信男, 松下功, 辻陽雄: 圧縮荷重に対する椎間板の生体力学的特性. *整形外科ノイオメカニクス*11 : 7-11, 1990.
- 14) 大島博, 平野典和, 石原裕和, 寺畑信男, 辻陽雄: 椎間板の圧縮荷重にたいする生理的挙動. *脊椎脊髄ジャーナル*3 : 185-191, 1990.
- 15) 金森昌彦, 山上亨, 浦山茂樹: 人工芝スキー外傷15例の検討. *臨床スポーツ医学*7 :955-957, 1990.
- 16) 川口善治, 伊藤達雄, 加藤義治, 大島博, 若宮一宏, 山本直也: 再手術を要した後方不安定性を伴う歯突起骨の反省例. *整形外科*41 :1526-1529, 1990.
- 17) 伊藤達雄, 杉木繁隆, 北野悟, 辻陽雄, 松井寿夫, 米沢孝信: 環軸関節不安定症に対するtransarticular screw を用いた後方固定の経験. *中部整災誌*33 : 765-767, 1990.
- 18) 伊藤達雄, 辻陽雄: Luque SS!. *整形外科乱*100K 60 : 252-261, 1990.
- 19) 浦山茂樹, 伊藤俊一, 松下功, 小淵武志, 金森昌彦, 山上亨: 膝を中心とした下肢の反射性交感神経性ジストロフィー. *骨折*12 : 160-165, 1990.

⑮ 総説

- 1) 辻陽雄, 石井勉, 本江卓, 平野典和: 椎間板の構築と変性. *脊椎脊髄ジャーナル*3 :192-196, 1990.
- 2) 加藤義治: 転移性脊椎腫瘍を見逃さないためのチェックポイント. *Orthopaedics* 24 : 1-7, 1990.
- 3) 加藤義治: 骨粗鬆症と腰背痛. *診断と治療*78 : 2145-2151, 1990.
- 4) 平野典和, 大島博, 石原裕和, 寺畑信男, 山上亨, 辻陽雄: 椎間板の代謝. *脊椎脊髄ジャーナル*3 : 179-183, 1990.
- 5) 伊藤達雄, 米沢孝信: リウマチ(RA)手術のタイミングと目標「脊椎J」. *関節外科*9 : 805-813, 1990.
- 6) 伊藤達雄: 頰椎外科の理論(Ⅰ), (Ⅱ), (Ⅲ). *いづみ*37 : 22-23, 37 : 20-21, 37 : 20-21, 1990.
- 7) 山田均, 武藤芳照: 水泳選手のメディカルチェック. *臨床スポーツ医学*7 : 840-844, 1990.
- 8) 野口哲夫, 半田豊和, 須田康文: 脳性麻痺の手変形の治療. *整形外科*41 : 641-646, 1990.
- 9) 辻陽雄: 脊椎疾患診断への理念とアプローチ. *日整会教育ビデオ*. 1990.

⑨ 症例報告

- 1) Tsuji H., Handa N., Handa O., Tajima G., and Mori K. : Postlaminectomy ossified extradural pseudocyst. *J. Neurosurg.* 73 : 785-787, 1990.
- 2) Kitagawa H., Kanamori M., Tatezaki S., Itoh T., and Tsuji H. : Multiple spinal ossified arachnoiditis. *Spine* 15 : 1236-1238, 1990.

- 3) 松下功, 加藤義治, 高桑一彦, 染屋政幸, 大島博: 距骨骨内ガングリオンの1 症例. 臨床整形外科25: 217-220, 1990.
- 4) 遊道和雄, 伊藤達雄, 丸田喜美子, 松野博明, 寺畑信男: 後頭骨頸椎間Luque SS1, 骨セメント固定後, 感染を呈した頸椎慢性関節リウマチの1 例. 整形外科41: 1238-1242, 1990.
- 5) 遊道和雄, 吉田孝太郎, 松野博明, 牧山尚也: VATER 症候群の1 例. 整形・災害外科33: 233-235, 1990.
- 6) 小泉富美朝, 高野治雄, 西能拓: 僧帽弁と大動脈弁にリウマトイド結節を認めた慢性関節リウマチの一部 検例. 中部リウマチ21: 16-17, 1990.
- 7) 浦山茂樹, 西島宗孝, 桜井新樹, 伊藤俊一, 松下功, 金森昌彦, 山上亨, 石原裕和, 関戸弘通, 米 沢孝信: スキーによる上腕骨々幹部骨折. 臨床スポーツ医学7: 59-62, 1990.
- 8) 野口哲夫, 半田豊和, 須田康文: 足底部に発生した臆鞘巨細胞腫の1 例. 整形・災害外科33: 193-1197, 1990.
- 9) 北野悟, 伊藤達雄, 杉木繁隆, 沼田仁成, 遊道和雄: MRI 上興味深い所見を呈したRA 環軸関節亜脱臼 の1 例. 中部リウマチ21: 164-166, 1990.
- 10) 桜井新樹, 伊藤達雄, 高桑一彦, 吉田孝太郎: 上位頸椎の肥厚性硬膜炎により脊髄症状を呈したRA の1 例. 整形外科41: 89-92, 1990.
- 11) 桜井新樹, 浦山茂樹, 西島宗孝: 小児大腿骨頸部骨折に対するスクリー固定の経験. 整形外科41: 1970-1971, 1990.

⑨学会報告

- 1) Tsuji H., Katoh Y., Ohshima H., and Hirano N.: Ceramic interspinous block assisted anterior interbody fusion. The 37th Meeting of the Society for Back Pain Research. 1990, 5, Oswestry.
- 2) Ohshima H., Tsuji H., Hirano N., Ishihara H., Terahata N., and Sano A.: Water diffusion pathway, swelling pressure and biomechanical properties of the intervertebral disc during compression load. The 37th Meeting of the Society for Back Pain Research. 1990, 5, Oswestry.
- 3) Ishihara H., Tsuji H., Hirano N., Ohshima H., and Terahata N.: Effect of continuous quantitative vibration on the intervertebral disc. The 17th Annual Meeting of the International Society for the Study of the Lumbar Spine. 1990, 6, Boston.
- 4) Ohshima H., J. Urban, D. Bergel: A new perfusion technique for the measurement of metabolism of intervertebral disc in vitro. The 38th Meeting of the Society for the Back Pain Research. 1990, 11, London.
- 5) 加藤義治, 今回光一, 丸田喜美子, 辻陽雄: 壮年期広範脊柱靭帯骨化症におけるCa 代謝の一特異性. 厚生省特定疾患脊柱靭帯骨化症研究班会議, 1990, 2, 東京.
- 6) 丸田喜美子, 辻陽雄, 市村和徳, 山上亨: ヒト黄色靭帯および椎間板繊維輪細胞の石灰化抑制因子産生能. 脊柱靭帯骨化症調査研究班. 1990, 2, 東京.
- 7) 高野治雄, 北川秀機, 山本直也, 辻陽雄: ネコ後肢末梢神経刺激による上行性脊髄誘発電位に関する実験的研究. 第12回脊髄電気診断研究会, 1990, 2, 東京.
- 8) 中藤真一, 高野治雄, 北川秀機, 木田泰弘, 山本直也, 辻陽雄: 脊髄刺激と経頭蓋刺激による脊髄誘発電位の実験的比較検討. 第12回脊髄電気診断研究会, 1990, 2, 東京.
- 9) 松井寿夫: 変形性膝関節症に対する臨床成績. 北陸ロキソニン研究会, 1990, 3, 石川.
- 10) 山上亨, 木田泰弘, 加藤義治: 成人に発症した距骨化膿性骨髄炎の1 例. 第114 回北陸整形外科集談会, 1990, 3, 金沢.
- 11) 沼田仁成, 伊藤達雄, 鈴木邦雄, 杉木繁隆, 北野悟, 遊道和雄: 外傷性橈尺関節障害に対するLauenstein 手術の小経験. 第14 回北陸整形外科集談会, 1990, 3, 金沢.

- 12) 山下真一郎, 加藤義治: 足舟状骨単独脱臼骨折の1 症例. 第114 回北陸整形外科集談会, 1990, 6 金沢.
- 13) 松井寿夫, 辻陽雄, 関戸弘通, 加藤義治, 平野典和, 牧山尚也: 脊柱管内多発性骨性要素, 分節不安定性を伴う腰部脊柱管狭窄症に対する腰部脊柱管拡大術の意義. 第63回日整会学術集会, 1990, 4, 名古屋.
- 14) 平野典和, 辻陽雄, 松井寿夫, 大島博, 石原裕和, 今回光一: 腹膜外路前側方髓核摘出(EPALD) の成績と評価. 第63回日整会学術集会, 1990, 4, 東京.
- 15) 米沢孝信, 辻陽雄, 北川秀機, 山本直也, 伊藤達雄: 慢性関節リウマチにおける下位頸椎構築変化と病理. 第63回日整会学術集会, 1990, 4, 名古屋.
- 16) 清水美恵子, 加藤義治, 辻陽雄, 佐野明美: 変形性膝関節症における軟骨および軟骨下骨の組織学的相互変化. 第74 田中部整災外科学会, 1990, 5, 名古屋.
- 17) 松野博明, 辻陽雄, 松下功, 鈴木正人, 岡田知佐子, 中野利昭, 中村恵子: Lobenzaritdisodium (CCA) のコラーゲン誘導関節炎(CIA) に対する有用性と免疫学的パラメーターへの影響. 第34 回リウマチ学会, 1990, 5, 大阪.
- 18) 松下功, 松野博明, 鈴木正人, 岡田知佐子, Kadowaki K.M. 辻陽雄: エストラジオール(E2) によるコラーゲン誘導関節炎(CIA) 発症抑制効果. 第34 回日本リウマチ学会, 1990, 5, 大阪.
- 19) 平野典和, 辻陽雄, 大島博, 石原裕和, 寺畑信男, 山上亨: 腰椎椎間板ヘルニアの局所病態と臨床症状に関する多元的解析. 第四回日本脊椎外科学会, 1990, 6, 京都.
- 20) 伊藤達雄, 杉木繁隆, 北野悟, 米沢孝信, 松井寿夫, 加藤義治, 辻陽雄: Os odontoideum による環椎不安定症に対するCl-2 transarticular screw fixation (Magerl) の使用. 第四回脊椎外科学会, 1990, 6, 京都.
- 21) 牧山尚也, 松井寿夫, 伊藤達雄: 四肢麻痺を呈した第4 頸椎血管腫の1 例. 第115 回北陸整形外科集談会, 1990, 6, 福井.
- 22) 川口善治, 高野治雄, 金森昌彦: 複数高位にわたる胸椎胸髄損傷の1 治療例. 第115回北陸整形外科集談会, 1990, 6, 福井.
- 23) 北野悟, 伊藤達雄, 鈴木邦雄, 杉木繁隆, 沼田仁成, 伊藤俊一, 藤田秀春: 頸椎前方固定術後, 皮下気腫より発症した食道損傷を合併した頸髄損傷の1 例. 第115回北陸整形外科集談会, 1990, 6 福井.
- 24) 松井寿夫, 牧山尚也, 金森昌彦, 前田明夫, 米沢孝信: 術前化学療法が有効であった胞巣状軟部肉腫の1 例. 第23回日整会骨・軟部腫瘍学会, 1990, 7, 大阪.
- 25) 前田明夫, 松井寿夫, 金森昌彦, 牧山尚也, 市村和徳, 遊道和雄, 辻陽雄: 骨巨細胞腫培養細胞におけるカルシトニン受容体に関する研究. 第23回骨・軟部腫瘍学会, 1990, 7, 大阪.
- 26) 松野博明, 松下功, 岡田知佐子, Kadowaki K.M., 辻陽雄: RA 疾患モデル, コラーゲン誘導関節炎における免疫担当細胞の役割, 第四回北陸リウマチ関節研究会, 1990, 7, 金沢.
- 27) 松下功, 松野博明, 岡田知佐子, Kadowaki K.M., 辻陽雄: 当院におけるプシラミンの使用経験. 第四回北陸リウマチ関節研究会, 1990, 7, 金沢.
- 28) 岡田知佐子, 松野博明, 松下功, Kadowaki K.M., 辻陽雄: コラーゲン関節炎におけるT 細胞免疫応答の検討-抗リウマチ薬の作用も含めて. 第19回北陸リウマチ関節研究会, 1990, 7, 金沢.
- 29) 浦山茂樹, 西島宗孝, 中藤真一, 桜井新樹: パラグライダーによる足関節部外傷. 第16回日本骨折研究会, 1990, 7, 東京.
- 30) 金森昌彦, 松井寿夫, 前田明夫, 牧山尚也, 市村和徳, 松下功, 遊道和雄: Dibutyl cyclic AMP によるDunn 骨肉腫細胞の細胞周期の変調. 第8 回癌DNA 研究会, 1990, 8, 大分.
- 31) 山本敏泰, 石井勉, 大島淳一, 高野治雄: 筋音による被刺激筋の硬さの評価とその応用. 第5回リハ工学カンファレンス, 1990, 8, 東京.
- 32) 松野博明, 松下功, 岡田知佐子, Kadowaki K.M., 辻陽雄: コラーゲン誘導関節炎発症にかかわるリン

パルサブセットの経時的観察. 第2回中部リウマチ学会, 1990, 9, 名古屋.

33) 松下功, 松野博明, 岡田知佐子, 辻陽雄, 西能弘, 上回剛: ブシラミンのRA患者CD4CD45RAに及ぼす影響. 第2回中部リウマチ学会, 1990, 9, 名古屋.

34) 松野博明, 岡田知佐子, Kadowaki K.M., 辻陽雄: RA免疫異常の検討. 第5回富山県リウマチ性疾患研究会, 1990, 9, 富山.

35) 角口孝文, 松井寿夫, 金森昌彦, 牧山尚也, 遊道和雄: 肺転移で発見された胞巣状軟部肉腫の1例. 第116回北陸整形外科集談会, 1990, 9, 富山.

36) 北本亮一, 加藤義治, 金森昌彦, 寺畑信男, 松下功: 環椎後弓骨折を伴ったHangman's fracture (Levine type II) の1例. 第116回北陸整形外科集談会, 1990, 9, 富山.

37) 伊藤俊一, 伊藤達雄, 鈴木邦雄, 沼田仁成, 野悟, 加藤義治: 多発性骨病変を呈したprimary oxalosisの1例. 第116回北陸整形外科集談会, 1990, 9, 富山.

38) 高野治雄, 山本直也, 北川秀機, 木田泰弘, 辻陽雄: ネコ脊髄虚血下での坐骨神経刺激による誘発脊髄電位変化とその意義. 第5回日整会基礎学術集会, 1990, 10, 神戸.

39) 金森昌彦, 松井寿夫, 前田明夫, 牧山尚也, 市村和徳, 辻陽雄: Dunn 骨肉腫細胞の分化誘導に関する基礎的研究(第3報). 第5回日整会基礎学術集会, 1990, 10, 神戸.

40) 松野博明, 松下功, 辻陽雄: コラーゲン誘導関節炎マウス発症における末梢リンパ節の関与とくにB細胞免疫応答について. 第5回日整会基礎学術集会, 1990, 10, 神戸.

41) 市村和徳, 辻陽雄, 松井寿夫, 丸田喜美子, 牧山尚也: ヒト椎間板由来細胞の細胞培養系におけるProteoglycan, DNA合成能. 第5回日整会基礎学術集会, 1990, 10, 神戸.

42) 石原裕和, 辻陽雄, 平野典和, 大島博, 寺畑信男: 連続定量振動に対する椎間板のレオロジー, ならびに生物学的挙動(第2報) 寸車連続定量振動下の椎間板溶質移送の解析第5回日整会基礎学術集会, 1990, 10, 神戸.

43) 牧山尚也, 松井寿夫, 市村和徳, 辻陽雄: RCT肉腫高肺転移株および低肺転移株における腫瘍細胞の移動能, 浸潤能, とくにノコダゾールの影響について. 第5回日整会基礎学術集会, 1990, 10, 神戸.

44) 寺畑信男, 辻陽雄, 平野典和, 大島博, 石原裕和: 定量牽引応力に対する豚尾椎椎間板の理挙動. 第5回日整会基礎学術集会, 1990, 10, 神戸.

45) 松下功, 松野博明, 岡田知佐子, 辻陽雄: 慢性関節リウマチに対する女性ホルモンの免疫抑制作用の解析(第1報) CIAにおける抗II型コラーゲン抗体価とリンパ球サブセットの動態. 第5回日整会基礎学術集会, 1990, 10, 神戸.

46) 遊道和雄, 松井寿夫, 前田明夫, 牧山尚也, 金森昌彦, 市村和徳, 辻陽雄: 転移能の異なるマウス未分化肉腫株におけるEGF受容体の性状およびEGFによる増殖能の変化. 第5回日整会基礎学術集会, 1990, 10, 神戸.

47) 岡田知佐子, 松野博明, 松下功, 辻陽雄, 萩田善一, 南雲秀樹: コラーゲン誘導関節炎(CIA)に対するGanoderma lucidum投与による生体内IL-2の関与について. 第5回日整会基礎学術集会, 1990, 10, 神戸.

48) 丸田喜美子, 辻陽雄, 市村和徳, 佐野明美: ヒト黄色靭帯培養細胞の石灰化抑制物質産生能. 第5回日整会基礎学術集会, 1990, 10, 神戸.

49) 平野典和, 辻陽雄, 木田泰弘, 石原裕和, 寺畑信男: H要椎椎間板ヘルニアの腫瘍形態と部位に関する臨床的研究. 第75回中部整災外科学会, 1990, 10, 高知.

50) 金森昌彦, 松井寿夫, 前田明夫, 野田誠, 増田信二: Extraskeletal myxoid chondrosarcomaの軟骨成分とく

にCEC 法による検討第75回中部整災外科学会, 1990, 10, 高知.

51) 米沢孝信, 山本直也, 伊藤達雄, 辻陽雄: 頸椎Laminoplasty 後に生ずる神経根障害の予防と対策. 第75回中部整災外科学会, 1990, 10, 高知.

52) 山上亨, 松井寿夫, 市村和徳, 辻陽雄: 腰椎椎弓切除ならびに硬膜外異物が馬尾癒着に及ぼす影響に関する実験的研究. 第75回中部整災外科学会, 1990, 10, 高知.

53) 伊藤達雄, 北野悟, 伊藤俊一, 辻陽雄, 米沢孝信: 環軸関節造影一第1報第75回中部整災外科学会, 1990, 10, 高知.

54) 伊藤俊一, 伊藤達雄, 杉木繁隆, 沼田仁成, 北野悟: 長期人工透析患者に生じたアミロイド関節症の検討. 第75回中部整災外科学会, 1990, 10, 高知.

55) 山本直也, 高野治雄, 北川秀機, 高桑一彦, 木田泰弘, 川口善治, 辻陽雄: 脊髄虚血における誘発脊髄電位振幅増大現象の機序. 第20回日本脳波筋電図学会, 1990, 10, 東京.

56) 木田泰弘, 高野治雄, 山本直也, 川口善治, 辻陽雄: ネコ脊髄誘発電位の低体温における電位振幅増大現象. 第20回日本脳波筋電図学会, 1990, 10, 東京.

57) 石原裕和, 平野典和, 大島博, 寺畑信男, 辻陽雄: 髓核摘出椎間板のレオロジー, 第17回整形外科ノイエオメカニクス研究会, 1990, 10, 名古屋.

58) 加藤義治, 高野治雄, 岡田知佐子, 玉置哲也: 特発性脊柱側彎症に対するunder arm brace の治療経験. 第6回日本義肢装具学会, 1990, 11, 富山.

59) 加藤義治, 森田裕司, 藤江秀樹, 北本亮一, 酒井清司: 脊柱靭帯骨化症患者における副甲状腺機能の検討Ca およびクエン酸負荷試験を中心に第12回北陸Ca 代謝談話会, 1990, 11, 金沢.

60) 松下功, 松野博明, 辻陽雄: コラーゲン関節炎(CIA) におけるCD 3 + CD 4 - CD 8 - T 細胞とその意義. 第20回日本免疫学会総会, 1990, 11, 東京.

61) 浦山茂樹, 西島宗孝, 中藤真一: ハングライダー外傷について. 第1回日本臨床スポーツ医学学会総会, 1990, 11, 東京.

62) 平野典和, 牧山尚也, 藤江秀樹, 角口孝文: 遊離脱出した腰椎椎間板ヘルニアのMRIによる検討. 第1回北陸脊椎外科研究会, 1990, 12, 金沢.

63) 石原裕和, 辻陽雄, 松井寿夫, 平野典和, 金森昌彦, 寺畑信男, 佐野明美: 腰椎椎体間固定における腸骨移植骨の生体力学的考察. 第117回北陸整形外科集談会, 1990, 12, 金沢.

64) 寺畑信男, 松井寿夫, 平野典和, 石原裕和, 辻陽雄: 18歳以下における腰椎椎間板ヘルニアの発症リスク. 第117回北陸整形外科集談会, 1990, 12, 金沢.

65) 猪飼純市, 松井寿夫, 金森昌彦, 北本亮一: 外側広筋に発生した化膿性筋炎の1例. 第117回北陸整形外科集談会, 1990, 12, 金沢.

66) 坂口幸宗, 高野治雄, 市村和徳, 藤江秀樹, 吉岡勉: 両側先天性恒久性膝蓋骨脱臼の1例. 第117回北陸整形外科集談会, 1990, 12, 金沢.

⑥ その他

1) 辻陽雄: 腰痛の観血治療一成功に導くための秘訣. MEDICO 21 : 21-23, 1990.

2) 加藤義治, 今回光一, 丸田喜美子, 辻陽雄: 壮年期広範脊柱靭帯骨化症におけるCa 代謝の一特異性. 厚生省特定疾患脊柱靭帯骨化症研究班平成元年度報告書, 131-133, 1990.

3) 丸田喜美子, 辻陽雄, 市村和徳, 山上亨: ヒト黄色靭帯, 椎間板繊維輪および前縦靭帯における石灰化抑制機構. 厚生省特定疾患脊柱靭帯骨化症研究班平成元年度報告書, 122-126, 1990.

4) 高野治雄, 辻陽雄, 高野隆, 清水一夫, 上田剛: 術後および外傷後疼痛, 炎症に対するCN - 1000の臨

床効果. 診療と新薬27:1799-1824, 1990.

- 5) 辻陽雄: 慢性疼痛の成り立ちと管理の基本.福井県整形外科医会教育研修会, 1990, 1, 福井.
- 6) 伊藤達雄: RA 頰椎症. 第15回名古屋市立大学整形外科セミナー, 1990, 2, 名古屋.
- 7) 伊藤達雄: リウマチ頰椎症の診断と治療. 第12回千葉県整形外科医会, 1990, 3, 千葉.
- 8) 辻陽雄: 慢性腰痛・下肢痛の管理と治療. 日本医師会生涯教育講座, 1990, 4, 札幌.
- 9) 辻陽雄: 腰痛治療のこつ. 学術講演会, 1990, 7, 富山.
- 10) 辻陽雄: 腰部脊柱管狭窄症の病態と治療.第14回自治医科大学整形外科懇談会, 1990, 8, 宇都宮.
- 11) 辻陽雄: 脊椎固定の基本理念. 第7回富山医薬大整形外科立山セミナー, 1990, 8, 富山.
- 12) 高野治雄: 整形外科における臨床神経生理学的検査の適応と解釈. 第7回富山医薬大整形外科立山セミナー, 1990, 8, 富山.
- 13) 松井寿夫: 四肢腫瘍病変の捉え方, 治療計画法と実際, 第7回富山医薬大整形外科立山セミナー, 1990, 8, 富山.
- 14) 松野博明: RA 発症の機序と抑制. 最近の知見と展望. 第7回富山医薬大整形外科立山セミナー, 1990, 8, 富山.
- 15) 松下功, 松野博明, 岡田知佐子, 北野隆利, Kadowaki K.M., 辻陽雄: 慢性関節リウマチに対する女性ホルモンの働き基礎的研究を中心に第7回富山医薬大整形外科立山セミナー, 1990, 8, 富山.
- 16) 辻陽雄: 痛みの知識. 生涯教育研修会, 1990, 9, 富山.
- 17) 辻陽雄: 慢性腰痛患者への対応と指導. 第18回日本臨床整形外科医会関東フ守ロツク研修会, 1990, 11, 東京.
- 18) 辻陽雄: 腰痛の診断, 治療, ケアーへのアプローチ「腰痛」学術講演会, 1990, 11, 富山.